

令和3年度

試験事務

事業計画書

一般財団法人 神奈川タクシーセンター

令和3年度 試験事務 事業計画

(タクシー業務適正化特別措置法第48条)

タクシー業務適正化特別措置法に基づき、横浜地域における輸送の安全及び利用者の利便の確保に関する試験(タクシー事業に係る法令、安全及び接遇の科目、横浜地域に係る地理の科目)の事務代行実施機関として国の指定を受け、試験事務を行うものとする。

タクシー事業に係る法令、安全及び接遇の科目は、各々の科目について15問程度の出題を目安として合計45問を出題し、36問以上の正解を合格基準として実施することとする。

横浜地域に係る地理の科目は、地図を利用した建物・施設等の位置に関する問題を10問、建物・施設等と駅の関連問題を15問、建物・施設等と地名・道路の関連問題を15問の合計40問を出題し、32問以上の正解を合格基準として実施することとする。

なお、横浜地域内での営業実態は、川崎市地区、横浜市地区、横須賀市・三浦市地区とそれぞれの地区内での稼動が大半を占めており、地理についてより精通していることは利用者利便の向上につながるものと考え、地図を利用した問題の内5問をそれぞれの地区内から出題することとする。

試験問題の作成に当たっては、試験の公平化を図る観点から、個々の問題について正解率を分析し精査して、難易度が極端な場合には適切な問題に差し替える等改善するとともに、試験問題に関連する住居表示及び建物・施設等の変更に対応して、最新情報を試験問題に反映させ、適切な試験内容の更新に努める。

また、試験問題の漢字にはふりがなを振り、読みやすいものにする。

試験受験者数は令和2年度の実績見込み件数より推定し、タクシー事業に係る法令、安全及び接遇の科目の受験者数は、初回受験者を485名、再受験者を10名と見込んで、計495名とした。

横浜地域に係る地理の科目の受験者数は、初回受験者を500名、再受験者を460名と見込んで、計960名とした。

科目 受験者数	法令、安全及び接遇	地 理
初回受験者数	485名	500名
再受験者数	10名	460名
合 計	495名	960名